

## 検体（唾液）の提出にあたっての留意事項（3重梱包の方法）について

★検体（唾液）は原則提出日に採取をお願いいたします。

### 【検体（唾液）の3重梱包方法】

- ① 唾液を各自が検体採取容器に採取します。（1次梱包）



#### 注意事項

- ・採取する前に、容器に貼られているバーコードシールに氏名（カナ）を記入してください。
- ・採取前と採取後に手指消毒の上、マスク、手袋を着用してください。
- ・容器の内側は手で触らないでください。
- ・外側に唾液が付かないよう、ご注意ください。
- ・採取後は容器外側を可能な限りアルコール等で拭き取ってください。
- ・採取10分前は飲食やうがいを控えていただきますようお願いいたします。

ア 蓋を開け、検体採取容器に唾液を直接入れてください。

イ 採取量 1～2mL 必要です！

ウ 自然に分泌される唾液を口の中に溜めます。

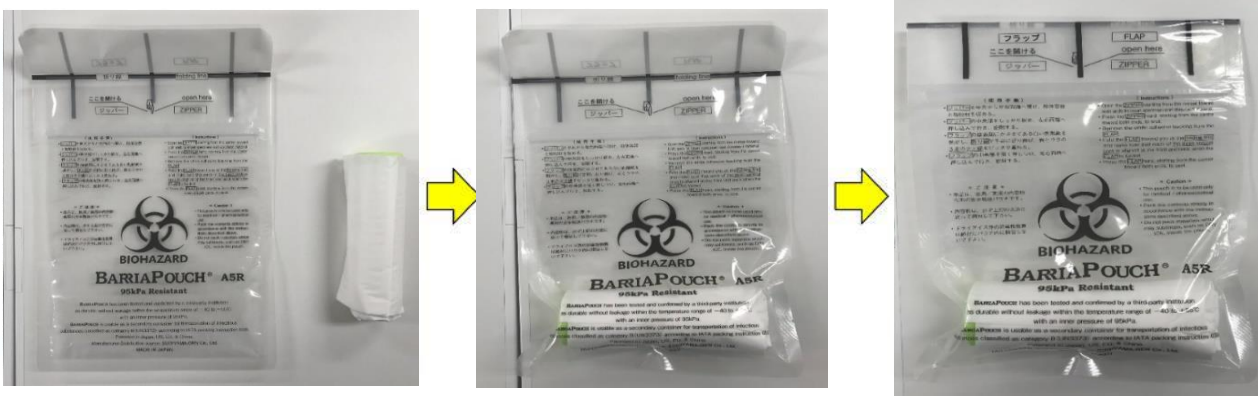
必要量が溜まるまで、繰り返し採取してください（目安5分程度）。

エ 採取後は検体採取容器の蓋をしっかりとめてください。

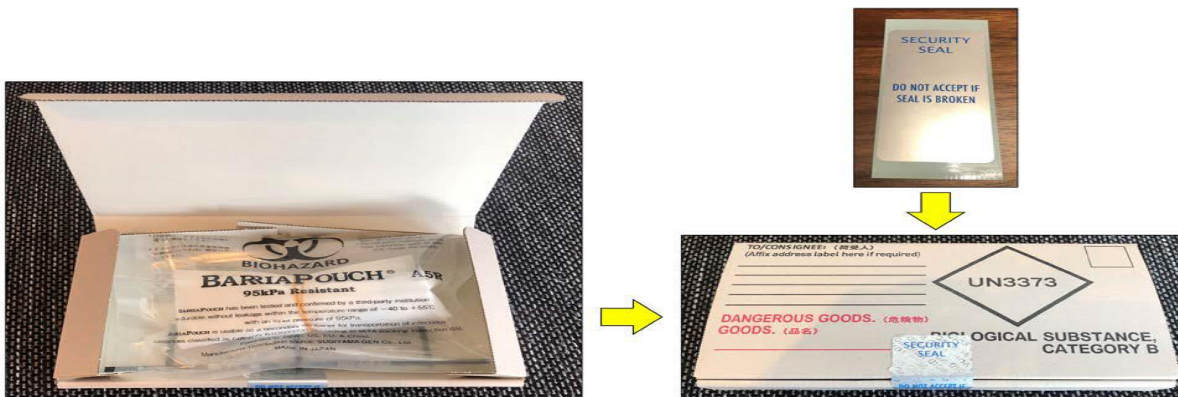
- ② 吸収バッグで検体採取容器（1個）を包み込み、テープ等で固定します。



③ 上記②の検体採取容器（1個）をバリアパウチに入れ、十分に空気を抜いた上でジッパーを閉じた後、フラップの接着面のシールを剥がし、密閉します。（2次梱包）



④ バリアボックスにバリアパウチで密封した検体採取容器（1個）を入れ、セキュリティシールを貼り封印します。（3次梱包）



## 注意事項

・バリアボックスに貼付されているバーコードシールに受検者の氏名（カナ）を記載してください。

⑤ 上記④のバリアボックスを検査採取容器セットを受け取られた大阪府高齢者施設等「スマホ検査センター」の本部もしくはサテライトに提出します。

★ 受検者の氏名とバーコードシール（検体採取容器及びバリアボックスに貼付済）に記載の氏名と番号が一致しているか ご確認をお願いいたします。

★ バリアボックスに貼付しているシール（バーコードシールとは別の物）に検体採取年月日を記入してください。